



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和7年4月1日

企業・団体名 株式会社富山銀行

代表者名 代表取締役頭取 中沖 雄

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 持続可能な地域社会の実現 【実施状況】 ・SDGsの目標達成の見地から優れたビジネスプランを表彰する「TOYAMA SDGs AWARD 2024」を開催し、持続可能な地域社会実現を目指すお客さまの取組みを後押し。 ・お客さまのSDGsの取組みを支援するために、「富山銀行エコ私募債」や「富山銀行SDGs私募債」などのSDGs関連融資商品を取扱い。 ・労働人口の確保や、持続可能な地域社会の実現を目的に、県内企業3社で業務連携協定を締結し、「アスリート人材採用コンソーシアム」を結成。本コンソーシアムでは、主に「デュアルキャリア支援」と「セカンドキャリア支援」を二本柱に積極的な取組みを行う。 ・地域における金融教育の一環として富山大学で寄附講義を実施し、地域活性化に向けた考察を深めると共に金融リテラシーの向上を支援。 ・サステナビリティに知見のある企業と連携し、省エネに向けてEMSや商材の導入を行う事業者と複数提携し、環境問題の解決を支援。また、事業承継/人材紹介/定着支援などにより地場企業の持続的な発展を支援。
2	【目標】 健全な経営管理態勢の確立 【実施状況】 ・各営業店において地元警察署のご協力のもと、金融機関を狙った強盗事件を想定した「防犯訓練」および「特殊詐欺被害防止講習会」を継続的に実施。被害防止意識の醸成が進む中、当行本店営業部や魚津支店では、9月にSNS型投資詐欺やSNS型ロマンス詐欺を未然防止した好事例があり、管内の警察署より感謝状を授与される。 ・富山県と協働し、がん検診受診率向上コラボ作戦事業として、「がん検診受診促進週間」を設定。リーフレットによる周知や、行員の缶バッジ装着、社用車にステッカーを貼るなど、がん検診普及啓発活動を実施。
3	【目標】 働きがいのある職場環境創り 【実施状況】 ・2024年に新卒者初任給引き上げや若手・中堅行員をはじめとした賃金水準を向上させ、働きがいの向上にコミット。 ・気候変動等に対応するとともに、多様な価値観を尊重した働きがいのある職場環境づくりの一環として、通年ノーネクタイを実施。 ・職員の地域貢献やスキルアップ、健康増進等に対するモチベーションを高める事を目的として、「SDGsマイスター」制度を設け、半期毎に模範となる職員を選定しており、これまでに19名の行員を表彰。 ・「当行の企業価値向上」と「当行職員のSDGsの当事者意識向上」に繋げる観点より、「SDGsアクションプラン」制度を継続し、創意工夫に基づく取組みを表彰。 ・「アスリート採用」を継続し、アスリートの競技生活 & 仕事のデュアルキャリア充実をサポート。また、試合観戦企画を開催するなど、アスリート行員の活躍を全行員に周知することで、応援の機運を高め、行内の一体感を醸成。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。